

突風と降ひょう及び落雷に関する気象情報について

井笠農業普及指導センター

岡山地方気象台の発表（4月10日04時05分）によると、中国地方では、11日にかけて上空約5,500メートルに氷点下21度以下の寒気が流れ込む見込みです。岡山県では11日明け方にかけて大気の状態が非常に不安定となり、局地的に雷雲が発達し、竜巻などの激しい突風や落雷、急な強い雨による農業施設や農作物等への影響が懸念されるところです。

今後の、最新の気象情報に御留意いただくとともに、作業者の安全確保にも注意喚起をお願いいたします。

突風と降ひょう及び落雷に関する岡山県気象情報 第1号（令和7年4月10日04時05分 岡山地方気象台発表）

〔気象概況〕

中国地方では、11日にかけて、上空約5500メートルに氷点下21度以下の寒気が流れ込む見込みです。また、日本海を東に進む低気圧に向かって、暖かく湿った空気が流れ込むため、岡山県では11日明け方にかけて大気の状態が非常に不安定となり、局地的に雷雲が発達するでしょう。

〔防災事項〕

竜巻などの激しい突風、降ひょう、落雷、急な強い雨に注意してください。

発達した積乱雲の近づく兆しがある場合には、建物内に移動するなど、安全確保に努めてください。

農作物や農業施設の管理に注意してください。